

コ	ス	歯学概論	
学年・期・単位	第1学年・前期・1単位	科目担当責任者	佐藤 貞雄（学長、成長発達歯科学講座 歯科矯正学 教授）
オフィスアワー		メールアドレス	satos@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	GIO: 高度専門職業人としての歯科医師の使命は、国民の口腔を介する全身健康の管理と維持に寄与することである。歯科医師の教育課程においては歯科医学を教育の基盤として歯科の知識を習得しようとするが、歯科医学と歯科医療学とは、少し異なる概念である。歯科医療学の学習においては、歯科医学の知識を基礎とし、医療の本質である患者（人間）に対応する医療そのものの在り方を習得する。すなわち、歯科医療学では社会の政治、経済、文化と強く関連を持ちつつ社会的な行為として行われる歯科医療についての基礎を習得する。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 歯科医学と歯科医療	医療を構成する医学と医療あるいは歯科医学と歯科医療の違いや医学と医療の社会的背景について学習し、歯科医療の原点である「咬み合わせ」やヒトの顎顔面骨格の多様性を知り歯科医療の本質を理解する。
2. 病気と患者	病気とは何かを考え、病気の背景にある人間としての心の問題についても考察できる。
3. 咀嚼器官と全身	歯科医療の対象となる咀嚼器官を理解し、食性と歯・歯列の形態、機能、咀嚼器官の嚥下、呼吸、発音などの機能、さらには咀嚼器官と審美機能などについて理解する。
4. 歯科医療の特性	歯科医療の実際を考え、歯科医療における診断の重要性や歯科医療の特性について考察できる。
5. ふり返り総合学習	1回から14回までの学習した内容を表現できる。

評価法 (EV)
出席 (40%)、講義中の質疑 (20%)、本試験 (40%) による総合評価

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/11	歯科医学と歯科医療	1. 医学と医療の違いを理解することができる。 2. 医療とは何かを説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1
2	4/18		医療と人間との関係を理解することができる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-2
3	4/25		咀嚼器官の形態と機能について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	B-1-1 B-1-2 F-2-1
4	5/2		歯科医療における咬合の重要性について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	F-4-1
5	5/9		顎顔面骨格の多様性について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	F-2-1
6	5/16	病気と患者	病気の真の原因について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	B-1-1 B-1-2
7	5/23		人間を構築している身心的要素について考察することができる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1 A-3
8	5/30		病気の原因についての2元論について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1 A-2
9	6/6		病は気からの意味について考察することができる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1 A-2
10	6/13	咀嚼器官と全身	食性と歯・歯列の形態、機能との関連について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	F-2-2
11	6/20		咀嚼器官の嚥下呼吸機能について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1 A-2
12	6/27		咀嚼器官と免疫の関連性について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	A-1 A-2
13	7/4	歯科医療の特性	歯科医療の実際について説明できる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	F-1-1
14	7/11		1. 歯科医療における診断の意義について説明できる。 2. 歯科医療全体について包括的な説明ができる。	プリント、パワーポイント、板書による説明と討論	佐藤貞雄	F-1-1
15	7/25	合学習 ふり 返り 総	1回から14回まで学習した内容を表現できる。		佐藤貞雄	